

わたしの夢 | <第18回> | 摺沢小 |

これからも野球を続けて
一流の選手になれるように
頑張っ練習します



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

伊東辰巳さん

いとう・たつみ
摺沢小6年 大東町摺沢

僕は児童会長をしています。全校朝会など人前で話すことが多く、堂々と話せるようになりました。僕たちは、摺沢小最後の卒業生です。大人になっても忘れません。3年生から摺沢スポーツ少年団で野球をしています。キャプテンとして監督からの指示をみんなに伝えられるように頑張りました。趣味は絵を描くこと。お母さんが作ったロールキャベツが大好きです。中学生になったら苦手な社会科を克服したいです。夢はプロ野球選手。巨人の坂本勇人選手のような守備もバッティングも両方できる選手になりたいです。毎日バッティングの練習を頑張っています。

編集後記

▼復興の光と題し、震災から2年の今を特集しました。被災者、支援者ではなく、同じ地域に生きる一人の人間として、共に歩いて行くことが大事だと思いました。

(畠山 浩)

▼あつという間に1年が過ぎ、春を迎えました。いろんな意味で「前へ」進んでいきたい▼異動になった若くてしっかり者の同僚に心を込めて「ありがとう」。

(西村慎太郎)

▼震災発生から3年目を迎える直前、わが身に降りかかってきたのは災害ではなく災難。防災だけではなく防犯の備えが必要だと認識しました。

(佐藤正利)

▼手づくりオカリナ支援の会の津田さんは粘土を丸めて磨いた「つるびかだんこ」や「地球玉」の普及にも意欲的。室内で作って楽しめます▼広報を担当して丸3年。4月から別の部署へ異動します。これまで出会った全ての人に感謝。ありがとうございました。

(新田 瞳)

